

デスマット

スマット除去剤



株式会社アイコー

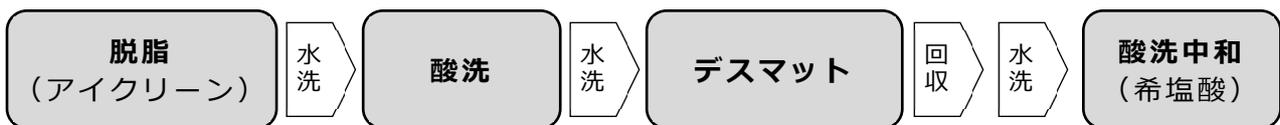
<特長>

- ◇ 取り扱いやすく、設備も簡単です。
- ◇ 電解脱脂で除去されにくい部分でも、均一にスマットが除去できます。
- ◇ 酸に難溶なスマットでも酸に溶解しやすい状態に変性します。
- ◇ シアンを含まないため、廃水処理が容易です。

<使用方法>

	条件
デスマット濃度	100~200g/L
温度	40~80℃
時間	30 秒~15 分

<処理工程>



処理槽 : 軟鋼、ステンレス鋼
加熱方法 : 蒸気法、容器の直接加熱

- ・デスマット処理前の品物に油類が付着している場合は、脱脂を十分に行って下さい。
- ・デスマット浸漬後の酸洗に強酸を用いますと、新たにスマットが発生しますので希塩酸（塩酸 1 : 水 4 程度）を使用して下さい。
- ・デスマット槽の後に回収槽を設けますと、デスマットの使用量を 10~20% 節約できます。

<管理方法>

- ◇ 補給量
デスマット溶液は連続補給が可能です。処理面のスマットの除去度合いで逐次補給します。また、デスマットの濃度分析によって補給管理を行うこともできます。
- ◇ 温度
使用温度は 40~80℃が推奨ですが、デスマット溶液が沸騰してもスマット除去効果には影響ありません。
- ◇ 廃液
デスマット廃液を脱色する場合は重亜硫酸ソーダが使用できます。
(デスマット 100g/L に対し、重亜硫酸ソーダが約 50g/L です。)

<性状>

外観 : 暗紫色粉体

<注意事項>

デスマットは吸湿性がありますので、使用後の残りは密閉して保存してください。

取扱いの際は保護具を着用してください。

眼に入れたりしないように注意してください。万一、眼や皮膚に付着した場合は多量の水で洗い流し、医師の手当を受けてください。

その他、安全データシートをよく読んでから使用してください。

<荷姿>

20kg 缶



株式会社アイコー

<http://www.aikoh-japan.com>

本	社	〒335-0033	埼玉県戸田市笹目北町13番地23
			TEL: 048-421-8600 FAX: 048-485-8612
大	阪	営	業
所		〒581-0061	大阪府八尾市春日町3丁目2番10号B
			TEL: 090-6915-1888 FAX: 072-920-7999
			TEL: 090-1406-2068